



聖武

天平十六年廿一年

各員臣等

天平勝寶八歳等、曆七十二條

書、乃、一、逢、好、世、女、始、の、の、の、

少、女、の、中、代、身、傳、世、の、の、の、

の、見、る、の、の、の、仁、平、安、元、年、

梅、尾、の、の、の、の、の、の、の、

七、十、の、の、の、の、の、の、の、

文、院、五、十、年、亦、建、久、の、年、

平、年、の、の、の、の、の、の、の、

振、世、の、の、の、の、の、の、の、

乾、元、の、の、の、の、の、の、の、

五、十、年、の、の、の、の、の、の、の、

今、の、の、の、の、の、の、の、

の、年、承、應、二、年、是、の、の、の、

の、の、の、の、の、の、の、

文、化、十、四、年、是、の、の、の、の、

の、の、の、の、の、の、の、

の、の、の、の、の、の、の、

の、の、の、の、の、の、の、

の、の、の、の、の、の、の、

の、の、の、の、の、の、の、

の、の、の、の、の、の、の、





履歷書 後漢 漢字院字等  
 此門採院家元心之書 曆教  
 元龜 五多事 地又大伴甚  
 西ノ多事 一ノ多事 西ノ多事  
 山友

贊 七十二 卷 曆教

一七十二候ハ曆學始テ後ノ時

禮記 月令ノ中ニハ 後ノ時

書 禮ハ漢代ノ偽作ト申ス 評ニハ 月令ノ中ニハ 最古カニ 曆ニカキ入リ 後世ノ中ニ

一拾芥ノ抄之七十二候ト當時ノ

七十二候ト其相遠ハイカニ

呂氏春秋 淮南子 後漢ノ 今月令

各々異同有之 畢意ワケモナク 今世 奉德并氏ヨリ年ノ作進ノ 見佳 曆中段ニシテ 七十二候ト

一儀中曆中月未 菅蒲華ト

車前子ノ花ニ似ヨリ表ニ



一 舊曆五月未、菖蒲華ハナサク

也然花華於五月末トア六端午ハイ夕花サカス  
也然花華於五月末トア六端午ハイ夕花サカス  
也然花華於五月末トア六端午ハイ夕花サカス

一 當時花菖蒲ハナカマヤシ

五月末ニイタリテ  
石菖蒲花サクト云ル十九ニ今昔ノ  
カキハタノ如

花アヤメニテハアルニククア

石菖ト申モ軒端ニサスト鉢置ノ小物ト  
大小異ナレ花形香凡氏同ル乎ト申ス

段 天平以来古文書誤テ  
段ニツクヘリ

一 田畑町段

一 絹布足端

大寶令ニ絹一匹布一端計  
天平七年諸司直テ  
月給文書ホ各布一段二段  
トヤウニ書シタリ借音ニ

右、段端者、當時及以字ヲ

書ハイカノ故ト云

考ヲカレルニモアラス若カクコトナ

如ク段段段ツククヲ取リタレ

カト段ノ方ハ強テモ有云を掲

方ハイカトモ云カクナクヤ

端段通用せんモ舊キナ前ニ申スガ如ク

及八段段ノ草略ナレキナ市考ノ通ナレ

四五百年前ノ田春鹿略ナレノニハ

一段二段ト云々ト云リタレノニハ

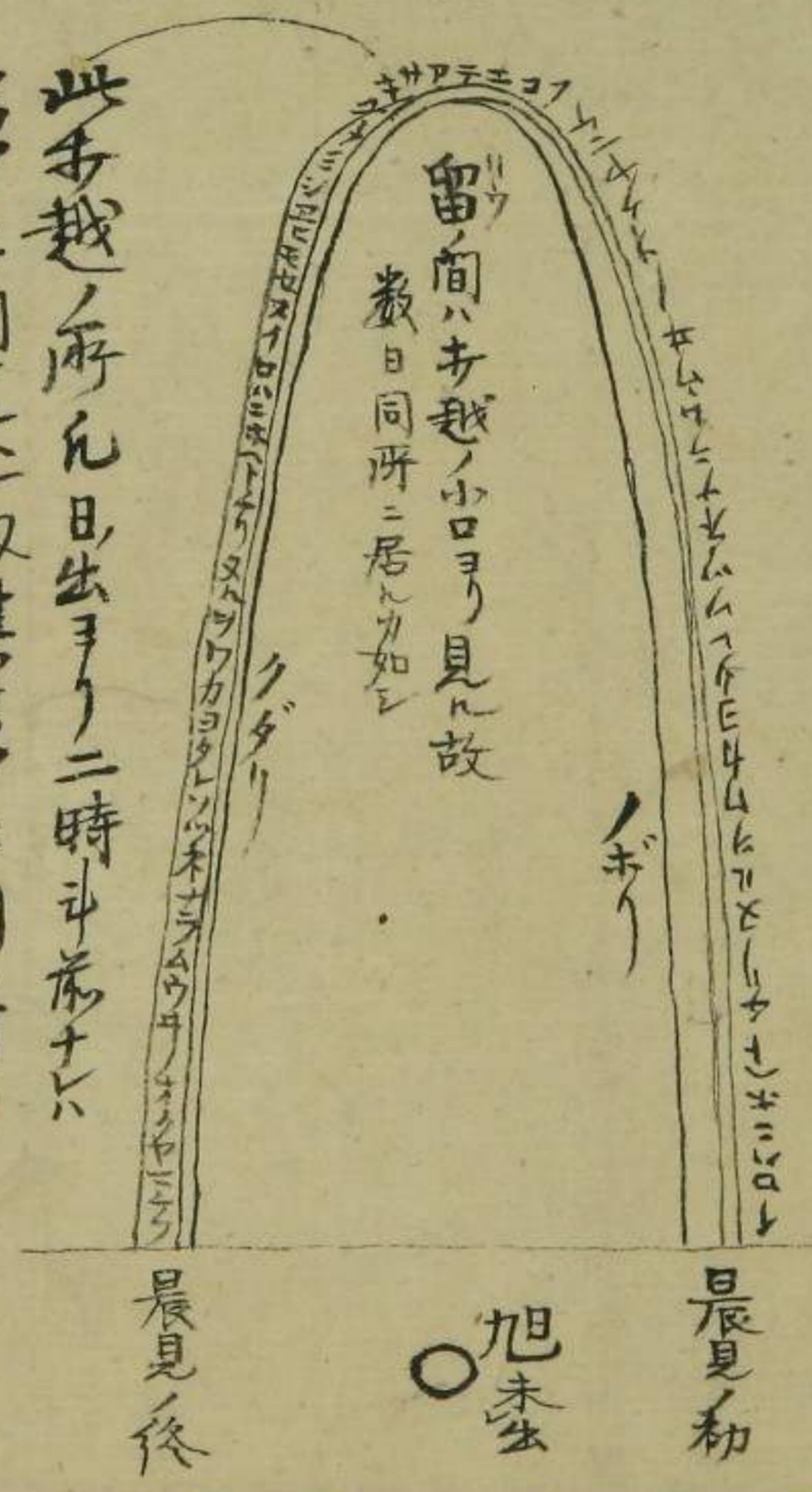
田ニモ布ニモ通メ及字ヲ用ルナレ

因ニ申スハ字ナリ契神注云々



四五百年前、田春鹿略花屯ノニハ  
 一収二収と云々あり、其の  
 田ニモ布ニモ通メ反字ヲ用ニルニ  
 因ニ申スヘ、字ノ下、契沖注、元其  
 日知紀、竟寧、欽、考ノ中、替細カ  
 楞嚴ノ古写經ノ未元字音注ニ、レ反  
 云々キヲ略ス、ト云々アリト云リ

曉明星曆家ノ謂ニ金星ノ晨見ナリ  
 晨見二百餘日、晨不見ノ後、數日アリテ夕見始ル



此步越ノ所凡日出マ、二時斗宿ナリ  
 寅ノ上刻ナニ、扱其家ノ上刻ハ何月  
 何日ノ寅刻ナニ、毎々年定シテ、ケレ  
 晨見終リテ、日輪トカサレ、時ヲ合伏ト  
 云ナリ、其合伏ノ前後五六日ヲハ、日光近  
 キ故ニ見ル、アタハス  
 宵ノ明星、謂ニ金星ノ夕見ナリ  
 夕見ノ次第モ右ニ准スレ、凡夏ト冬トハ  
 晝夜ノ長短モアリ、日行ノ南北モ異ナリ  
 全ク同シ、日數ニハアラサナリ

古事記  
 系ノ白川  
 洛中  
 系ノ上賀茂

（Red seal impression at the bottom of the page）



クダリ  
此手越ノ所凡日出マノ二時斗前ナリ  
寅ノ上刻ナニ扱其寅ノ上刻ハ何月  
何日ノ寅刻ナニハ名毎年定シトナリ  
晨見終リテ日輪トカサレ時ヲ合伏ト  
云ナリ其合伏ノ前後五六日ヲハ日光近  
キ故ニ見ルトアタハス  
宵ノ明星 謂ル金星ノ夕見ナリ  
夕見ノ次第モ右ニ准スレモ夏ト冬トハ  
晝夜ノ長短モアリ 日行ノ南北モ異ナリ  
全ク同シ日數ニハアラサナリ

晨見後

此手越ノ所凡日出マノ二時斗前ナリ  
寅ノ上刻ナニ扱其寅ノ上刻ハ何月  
何日ノ寅刻ナニハ名毎年定シトナリ  
晨見終リテ日輪トカサレ時ヲ合伏ト  
云ナリ其合伏ノ前後五六日ヲハ日光近  
キ故ニ見ルトアタハス  
宵ノ明星 謂ル金星ノ夕見ナリ  
夕見ノ次第モ右ニ准スレモ夏ト冬トハ  
晝夜ノ長短モアリ 日行ノ南北モ異ナリ  
全ク同シ日數ニハアラサナリ

古事止血開中ノ年凡何年

系ノ白月ノ年凡何年

洛中ノ系凡白月ノ年

系ノ上賀ノ年凡何年

有ノ年凡何年

系ノ上賀ノ年凡何年

系ノ上賀ノ年凡何年

系ノ上賀ノ年凡何年

此手越ノ所凡日出マノ二時斗前ナリ  
寅ノ上刻ナニ扱其寅ノ上刻ハ何月  
何日ノ寅刻ナニハ名毎年定シトナリ  
晨見終リテ日輪トカサレ時ヲ合伏ト  
云ナリ其合伏ノ前後五六日ヲハ日光近  
キ故ニ見ルトアタハス  
宵ノ明星 謂ル金星ノ夕見ナリ  
夕見ノ次第モ右ニ准スレモ夏ト冬トハ  
晝夜ノ長短モアリ 日行ノ南北モ異ナリ  
全ク同シ日數ニハアラサナリ

他國ノ同クある國名をクハクハ  
神多クありて其の數法國ノ  
相樂神ノ智恵者也  
又法隆寺ノ南神七太  
草師ノ山草ノ外一里  
草師ノ山草ノ外一里